

気仙沼管内の話題や宮城県公所が取り組んだ事業を定期的に紹介します。

みちのく潮風トレイルトレッキングツアーを開催しました！

(気仙沼地方振興事務所地方振興部)

令和7年10月～11月に、仙台駅発着で気仙沼市、南三陸町の「みちのく潮風トレイル」とグルメなどを組み合わせたバスツアーを3回開催し、合計40名が参加しました。

参加者は、気仙沼市の唐桑半島や南三陸町の神割崎などの美しい景観を楽しみながら、地元ガイドの案内のもと、カキの蒸し焼きや海藻の学習なども体験しました。

特に11月14日(金)～15日(土)のツアーは、今年度新たに南三陸町内での1泊2日の行程で開催し、途中、^{しんぎょうどうさんろく}神行堂山麓の巨石を訪れたほか、「まなびの里いりやど」で東日本大震災について語り部の話に耳を傾けるなど、参加者は地域の歴史・文化を体験しながら歩きました。



トレッキングの様子



神割崎



カキの蒸し焼き

「ラヂオでつながる防災メッセージ！～伝えよう・備えよう・もらおう！～」キャンペーンを開催しました！

(気仙沼地方振興事務所地方振興部)

令和7年9月1日(日)から令和8年1月31日(土)まで、「ラヂオでつながる防災メッセージ！～伝えよう・備えよう・もらおう！～」キャンペーンを開催しました。このキャンペーンでは、気仙沼市のコミュニティFM「ラヂオ気仙沼」及び「気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館」において、月ごとに共通テーマで「防災メッセージ」を募集し、抽選で総勢40名様に「みやぎポイント」2,500ポイントをプレゼントしました。計74件の応募があり、集まったメッセージは、気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館が主催の「防災文化祭(令和8年3月開催予定)」で展示されます。



チラシ



ラヂオ気仙沼



気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館

『気仙沼・南三陸物産フェア』を開催（気仙沼地方振興事務所水産漁港部）

水産加工業者の首都圏に向けた販路確保・拡大を支援するため、令和7年10月11日（土）～13日（月）の3日間、イトーヨーカドー木場店（東京都江東区）において、気仙沼市、南三陸町、(株)イトーヨーカ堂と共催した水産加工品等販売促進会『気仙沼・南三陸物産フェア』を開催しました。

期間中、気仙沼市・南三陸町の水産加工業者13社が出店し、さんまやめかじきなどの鮮魚や、いか塩辛など各社自慢の水産加工品を求めるお客様で賑わいました。

あわせて、水産業や観光PRコーナー設置のほか、メカジキ解体ショーと即売会、むすび丸とのじゃんけん大会、ガラポン抽選会、缶バッジ製作体験など多くのイベントを行いました。

昨年度を上回る盛況ぶりで、気仙沼・南三陸地域のおいしい水産加工品を首都圏の消費者にPRすることができました。



メカジキ解体ショー



むすび丸は人気者



売場には多くのお客様

海業勉強会を開催しました。（気仙沼地方振興事務所水産漁港部）

令和7年11月14日（金）に南三陸町において、海業勉強会を開催し約20名の方に参加いただきました。

海業とは、これまで漁業・水産業関係者が主に利用してきた漁港施設等を観光・飲食・宿泊・マリレジャー等にも広げ、海や漁村の地域資源を活用し、地域の賑わいや所得・雇用を創出する取組です。

当日は、水産庁から海業の概要や全国の先進事例の紹介があった後、岩手県大槌町から吉里吉里漁港における海業振興取組事例を紹介していただきました。また、県からは宮城県における海業の取組や管内の漁港について説明を行いました。

参加者からは、「勉強になる時間をいただいた」、「海業に興味を持った」などの声をいただきました。



講演の様子（水産庁）



講演の様子（大槌町）

気仙沼市産業まつりで林業 PR フースを出展しました!!

(気仙沼地方振興事務所林業振興部)

令和7年10月26日(日)に第39回気仙沼市産業まつりが開催され、当所では昨年度同様に林業PRのため、「特用林産物の試食(気仙沼市産メンマ)」・「なりきり林業キッズ体験」・「モルック体験」・「地元ゆるキャラ顔はめパネル」の他に、各種取組を体験された方に、第48回全国育樹祭関連イベントで使用された「木製ガチャガチャ」による林業PRオリジナルグッズの配布を行いました。

グッズ自体は昨年度も配布を行っていましたが、木製ガチャガチャの人气が爆発し、オリジナルグッズが早々と無くなってしまふなど当ブースは非常に好評でした。

【参考】1等：全国育樹祭キャラ木製ピンバッチ、2等：むすび丸シール印ハンドタオル、3等：野帳下敷き、4等：KINOMONカード、5等：全国育樹祭ポケットテッシュ

これからも、誰もが気軽に楽しめる林業体験を提供していきますので、見かけましたら、当ブースにぜひお立ち寄り下さい。



なりきり林業キッズ体験



木製ガチャガチャ



モルック体験

気仙沼市立松岩小学校の植林活動を支援しました!!

(気仙沼地方振興事務所林業振興部)

令和7年10月28日(火)に、一般社団法人松岩愛林公益会ほか地域の林業関係者(気仙沼市森林組合・有限会社早稲谷・県)の協力の下、気仙沼市立松岩小学校5年生(児童66名)の植林活動を支援しました。

本植林活動では、総合学習として「気仙沼の豊かな海と森林環境の関わり」をテーマに学んでおり、その一環として、(一社)松岩愛林公益会の所有山林に有限会社早稲谷から提供された広葉樹(クヌギ・コナラ・エノキ)を植林しました。

当所では、森林が持つ機能と山と海とのつながりについて説明するとともに、苗木の植え方のデモンストレーションを交えて、植林作業の支援を行いました。

参加した児童は今回の植林を通じて、日本有数の豊かな漁場である気仙沼湾の海産物が、山の恵みに支えられていることを理解し、木を植える楽しみや、気仙沼の環境を守っていく重要性を感じとっていたようでした。



県職員による植林デモンストレーション



植林状況



今回植林した広葉樹

気仙沼市立新月中学校職場体験学習の支援を行いました!!

(気仙沼地方振興事務所林業振興部)

気仙沼市立新月中学校では、様々な職業に関する体験活動を通して、主体的に学ぼうとする態度や学び方を身に付けるとともに、将来の生き方や総合的な学習の探究課題と結び付け、進路選択の参考や課題解決に向かう一助とするため、職場体験学習が実施されています。

様々な業種がある中で、今年度は1名の男子生徒が林業分野を選択し、当所としては2日間の体験学習カリキュラム作成及び体験学習引率などの支援を実施しました。

カリキュラムについては、「植える→育てる→収穫する→適材適所で使う→植える」という森林資源の循環利用サイクルを体験してもらい、森林の持つ公益的機能や地域の森林現況について学習することを心懸け作成しました。

従来ではなかなか見る機会のない「製材所」や「きのこ栽培施設」・「高性能林業機械を活用した伐採現場」など、幅広い林業関係施設の視察・体験を提供しておりますので、来年度は多くの生徒の参加をお待ちしております。



スギコンテナ苗抜き取り体験



海岸防災枝打ち体験



キクラゲ収穫体験

2025 南三陸産業フェアで林業PRブース出展しました!!

(気仙沼地方振興事務所林業振興部)

令和7年11月3日(月)に南三陸町が主催する「2025南三陸産業フェア」が開催され、林業部会ブースにおいて、「特用林産物の試食(南三陸町産菌床しいたけを使用した唐揚げ)」・「なりきり林業キッズ体験」・「モルック体験」・「地元ゆるキャラ顔はめパネル」の他に、各種取組を体験された方に木製ガチャガチャによる林業PRオリジナルグッズの配布を行いました。

本フェアには、近年ブース出展はしておらず、今回、新たな取組として参加したものであり、その中でも特に「しいたけの唐揚げ」が非常に人気であり、「しいたけの唐揚げ??」と言うありそうで無かった珍しい取り合わせと、病みつきになる味付けにリピーターが現れるなど非常に大好評でした。なお、作り方は非常に簡単で「南三陸町産菌床しいたけ(重要)」の軸を取り、

1/4にカット(満足感を求める場合は1/2)、市販の唐揚げ粉(情熱価格でおなじみ)をまぶし、170℃~180℃の油でカラッと揚げるだけです。ぜひお試しください。



しいたけ唐揚げ試食提供



しいたけ唐揚げ



地元ゆるキャラ顔はめパネル

所有山林情報を手軽にスマートフォンで確認してみませんか？

(気仙沼地方振興事務所林業振興部)

皆さんは林業普及指導員をご存じでしょうか？林業普及指導員とは、主に森林所有者や林業関係者に対して、林業技術や知識の普及・指導を行う県職員を指します。

県では林業普及指導員が各地域で展開している普及指導活動や試験研究への理解を深めるために「宮城県林業普及活動・試験研究成果発表会」を毎年度開催しています。

本発表会では、県内7地域から普及活動の成果発表が行われ、その内、最優秀賞1点、優秀賞2点が表彰されます。

当部の今年度発表テーマは「CS 立体図・GNSS/GIS を核とした『林業 DX』普及戦略～災害に強い森林づくりから一般への山林情報普及まで～」と題し、林業に関するオープンデータの活用方法の普及について発表しており、一般の方でもスマートフォンがあれば、自身の所有森林情報を確認することが出来ますので、ぜひお試しください。なお、表彰結果としては、当部の発表が見事に最優秀賞として選出されています。(※所有山林の確認については下記 QR コード参照)



表彰式



最優秀賞を受賞



身近な林業 DX 案内チラシ QR コード

在職者訓練を実施しました (気仙沼高等技術専門校)

気仙沼高等技術専門校では、職業に必要な IT スキルの習得や溶接作業等の技能向上を図ることを目的に、主に在職者の方を対象とした短期訓練「在職者訓練」を毎年度実施しており、令和7年度は8月から12月にかけて、パソコンの操作技術やデジタル化による業務効率化、溶接の基礎技能など全7コースを開講しました。

受講者へのアンケートでは、「仕事をしながら何かを学ぶのは難しく、短期間でも実りの多い講座だった」などの評価をいただいております。今後も地域産業のニーズに応じた技能向上支援に努めてまいります。

	訓練内容	訓練期間	受講者数
1	WEB デザイン(画像処理)講座	8月30日(土)～31日(日)	9人
2	Excel 基礎講座	9月13日(土)～14日(日)	9人
3	3D-CAD 講座	10月4日(土)～5日(日)	4人
4	RPA 入門講座	10月25日(土)～26日(日)	5人
5	ビジネスへの SNS 活用術	11月8日(土)～9日(日)	5人
6	ホームページ作成講座	11月22日(土)～23日(日)	3人
7	アルミ溶接基本作業	12月1日(月)～2日(火)	6人